



WBC ムエタイユース

- 理念、ルール、およびユース保護条約 -

(日本語訳)

2025/03/01 現在



理念

WBC ムエタイユース使命

WBC ムエタイユース育成プログラムの使命は、WBC ムエタイとタイ国スポーツ局に準拠したムエタイの要件と精神に従って、世界中のユースへのムエタイの促進、支援、保護、育成します。すべてのユースとユースの安全を促進し、彼らを安全に保ち、彼らを保護する方法で実践します。

WBC ムエタイユースのビジョン

WBC ムエタイユース育成プログラムは、ムエタイのスポーツと文化のコアバリューを維持しながら、次世代のムエタイ選手のためにムエタイのスポーツを主導し、団結させたいと考えています。

WBC ムエタイユースの目的

WBC ムエタイユース育成プログラムは、その使命を果たすために、以下の目的を達成します。

- (A) 教育的、文化的、スポーツ的価値観に照らして、ムエタイのスポーツとしての精神を促進し、世界中で若手ムエタイ選手の成長を促進すること。
- (B) WBC ムエタイユース育成プログラムを青少年のための健康的で教育的かつ身体的な活動として世界的に推進し、優れたスポーツ慣行を促進、教育することにより、安全性を促進する。
- (C) ムエタイのスポーツにおける組織、ジャッジ、レフェリー、コーチング、トレーニング、教育、医療およびドーピングなどに関して高い教育水準を促進する。
- (D) WBC ムエタイユース世界大会を開催および実施する。
- (E) 統一ルールを通じて、世界中のWBC ムエタイユース育成プログラムを一元化する。
- (F) WBC ムエタイユースプログラムの開始、運営組織、実施を各国の代表者を通じて奨励および支援し、WBC ムエタイのルールおよび規制が世界規定および適用されるルールに準拠することを保証する。
- (G) 各国代表間の理解と協力を促進し、彼らを支援し、彼らの権威と名声を強化し、そして各国代表間の団結を促進すること。
- (H) 友情、連帯および公正なプレーの精神の元、あらゆる種類の違法な差別なく、スポーツとしてムエタイに参加するすべての個人の権利を保持すること。
- (I) ムエタイというスポーツにおける女性の地位向上と、女性若手ムエタイ選手の育成を行う。
- (J) ムエタイのスポーツとしての評判を損なう可能性のあるドーピング問題と保全に関する問題と闘う。
- (H) ユースを保護すること。



WBC ムエタイユースプログラムの目標

- 以下のものを発展させる
 - 持続可能な道筋
 - 革新的なプログラム
 - 草の根的なシステム

- 以下のものを保護する
 - ユース
 - ムエタイの価値
 - 選手の健康
 - ムエタイのイメージ

- 以下のものを宣伝する
 - ファンの確立・関与
 - スポーツの練習
 - スポーツマンシップの精神
 - 未来のスター達

- 以下のものと共に
 - 明確なルール
 - グローバル競争下での枠組み
 - 教育ツール
 - 透明性のある管理



内容

1. 年齢別カテゴリー
2. ラウンド数、制限、用具
3. 階級別カテゴリー
4. 選手の年齢制限
5. 選手の資格
6. 国籍
7. 医療関連問題の適格性
8. 試合の停止
9. 試合登録
10. ドーピングに関する同意
11. 用具
12. バンテージ
13. 文化と宗教
14. 尊敬や敬意の気持ち
15. セCOND
16. ワンマッチ試合での階級



1. 選手権大会の年齢別カテゴリー：

年齢カテゴリー	最低年齢	最高年齢
ユース・12歳未満	10	11
ユース・14歳未満	12	13
ユース・16歳未満	14	15
ユース・18歳未満	16	17

- 1.1 選手の年齢は、彼/彼女の生年月日で決定され、身分証明書を提出する必要があります。
- 1.2 14歳から17歳までの男性と女性の選手はユースに分類されます。
- 1.3 10歳から13歳までの男性と女性の選手はジュニアユース選手に分類されます。
- 1.4 技術と競争
 - 1.4.1 ユースのカテゴリーでの参加選手の最高年齢は満17歳を超えてはなりません。

2. ラウンド数、制限、用具

2.1 ユース（12歳未満）のルール：

ユース（12歳未満）のルール	
ラウンド数	3（トーナメントのみ）
ラウンド時間	1分
インターバル	1分
禁止制限	頭への攻撃は一切禁止

ユース（14歳未満）のルール：

ユース（14歳未満）のルール	
ラウンド数	3（トーナメントのみ）
ラウンド時間	1分30秒
インターバル	1分
禁止制限	頭部への肘及び膝や攻撃は禁止

2.1.1 ユース(12歳未満、14歳未満)の必須用具：

- 10オンス/12オンスグローブ（双方同じオンスのグローブ使用）
- ボディプロテクター
- ボディプロテクター
- マウスピース
- ファールカップ
- シンガード
-
- 肘あて
- バンテージ
- ヘッドギア



2.2. ユース・（16歳未満）のルール：ナショナル/地域タイトル戦の場合も含む

ユース（16歳未満）のルール	
ラウンド数	3（トーナメントの場合）
	5（タイトル戦の場合）
ラウンド時間	2分
インターバル	1分（トーナメントの場合）
	1分30秒（タイトル戦の場合）
禁止制限	頭部への膝での攻撃は禁止

2.2.1 ユース(16歳未満)の必須用具：

- 10 オンス/12 オンスグローブ（双方同じオンスのグローブ使用）
- ボディプロテクター
- マウスピース
- ファールカップ
- シンガード
- 肘あて
- バンテージ
- ヘッドギア

2.3 ユース・（18歳未満）

ユース（18歳未満）のルール	
ラウンド数	3
ラウンド時間	2分
インターバル	1分
禁止制限	特になし

2.3.1 必須の選手の用具：

- 10 オンス/12 オンスグローブ（双方同じオンスのグローブ使用）
- ボディプロテクター
- マウスピース
- ファールカップ
- シンガード
- 肘あて
- バンテージ
- ヘッドギア

2.4 ユースのためのチャンピオンシップコンテストのルール（18歳未満）

ユース（18歳未満）タイトル戦のルール	
ラウンド数	5
ラウンド時間	2分
インターバル	1分30秒
禁止制限	成人（アマチュア）と同じルール

2.4.1 リング内チャンピオンシップのルールは、成人アマチュアの試合と同じルールに基づいており、

どちらかの選手へのダメージを避けるために、レフリーによる注意義務がさらに強調されます。

2.4.2 必須の選手の用具：

- 10 オンスのグローブ（双方同じオンスのグローブ使用）
- マウスピース
- ファールカップ - バンテージ

（以下に関しては、双方及びスーパーバイザーの話し合いにより着用するか否かを決定する）

- シンガード - ヘッドギア
- 肘パッド - ボディプロテクター

3. 階級

年齢	ユース16歳から17歳			
性別	男子		女子	
体重 (kg)			1	42
	1	45	2	45
	2	48	3	48
	3	51	4	51
	4	54	5	54
	5	57	6	57
	6	60	7	60
	7	63.5	8	63.5
	8	67	9	67
	9	71	10	71
	10	75	11	75
			12	(+)75
	11	81		
	12	86		
13	91			
14	(+)91			

年齢	ユース14歳から15歳			
性別	男子		女子	
体重 (kg)			1	36
	1	38	2	38
	2	40	3	40
	3	42	4	42
	4	45	5	45
	5	48	6	48
	6	51	7	51
	7	54	8	54
	8	57	9	57
	9	60	10	60
	10	63.5	11	63.5
	11	67	12	67
	12	71	13	71
			14	(+)71
	13	75		
14	81			
15	(+)81			

年齢	ユース12歳から13歳			
性別	男子		女子	
体重 (kg)	1	32	1	32
	2	34	2	34
	3	36	3	36
	4	38	4	38
	5	40	5	40
	6	42	6	42
	7	44	7	44
	8	46	8	46
	9	48	9	48
	10	50	10	50
	11	52	11	52
	12	54	12	54
	13	56	13	56
	14	58	14	58
	15	60	15	60
	16	63.5	16	63.5
	17	(+)67	17	(+)63.5

年齢	ユース10歳から11歳			
性別	男子		女子	
体重 (kg)	1	30	1	30
	2	32	2	32
	3	34	3	34
	4	36	4	36
	5	38	5	38
	6	40	6	40
	7	42	7	42
	8	44	8	44
	9	46	9	46
	10	48	10	48
	11	50	11	50
	12	52	12	52
	13	54	13	54
	14	56	14	56
	15	58	15	58
	16	60	16	60
	17	63.5	17	(+)60

4. 選手の年齢制限

競技者の年齢は、競技の初日に健康診断と計量で決定される。

年齢	最低年齢	最高年齢
シニア	17	40
アンダー18	16	17
アンダー16	14	15
アンダー14	12	13
アンダー12	10	11
アンダー10(エキシビジョンのみ)	8	9

5. 選手の参加資格

5.1 WBC ムエタイは、WBC ムエタイが主催する大会に参加する選手の参加資格について最終決定を下す権利を有します。

5.2 各国の連盟は、参加選手が以下のルール4のすべての要件を満たしていることを確認する責任があります。

6. 国籍

6.1 選手は、登録国の国籍であるか、永住権を持っている必要があります。



- 6.2 国籍はパスポートなどの身分証明書で確認するものとします
WBC ムエタイ委員会は国籍確認のため、以下の書類を要求する権利を有します。
- 出生証明書
 - 市民権身分証明書
 - 国籍身分証明書
 - 永住権証明書

7.医療関連の問題に関する適格性

- 7.1 以下の条件の場合、選手は、WBC ムエタイユース大会に参加することはできません。
- 7.1.1 切り傷、擦り傷、裂傷、または血液による腫れが頭皮または鼻と耳を含む顔にある合。
- 7.1.2 選手に擦り傷または裂傷がある場合、皮膚保護薬と止血剤またはステロイド剤以外の使用できません。
- 7.2 最終決定は、計量時前のメディカルチェック時に医師によって行われます。
- 7.3 メディカルチェックと各試合の前にひげをきれいに剃る必要があります。
- 7.4 あごひげや口ひげは許可されていません（宗教上の理由による場合のみ例外）
- 7.5 ボディピアスやボディアクセサリを試合中に着用することは許可されていません。
- 7.6 ソフトコンタクトレンズのみを着用することができ、他のすべてのコンタクトレンズは禁止されています。
- 7.7 選手がコンタクトレンズを紛失した場合、以下のルールが適用されます。
- 7.7.1 選手が試合続行を希望する場合、試合は続きます。
- 7.7.2 選手がコンタクトレンズなしに試合続行を希望しない場合、レフェリーは試合を終了し、対戦相手の勝者宣言を行います。
- 7.7.3 万が一、選手が安全でないと見なされる病状を持っている場合、彼/彼女が試合を行うことが安全であることを証明する専門医からの証明書を提供しなければなりません。
- 7.7.4 歯の上下両方が歯科矯正中である選手は、歯科矯正医から安全に競技できることを証明する証明書を提出し、しっかりとしたマウスピースを着用し試合にのぞみなければなりません。
- 7.7.5 上下両方が歯科矯正中である選手の場合でも、上の歯にマウスピースを装着するだけで十分です。
- 7.7.6 歯科矯正医からの証明書のコピーは、WBC ムエタイの国の代表に提示します。

8.停止

ノックアウト (KO) とレフリーストップ (RSC)

- 8.1 試合の結果が KO または RSC の場合、リングサイドドクターは医療試合レポートに記入して署名する必要があります。



- 8.2 選手が頭部への攻撃による KO に (KO-H) 、または脳震盪の診断を受けた場合、選手は 30 日間活動を停止され、承認された医療規定に従う必要があります。
- 8.3 リングサイドドクターは、選手の状況や状態から、練習及び試合までの休息日数を医療試合報告に記載し提出します。
- 8.4 頭に何度も打たれた、または試合で数回ノックダウンされた後に試合に負けた選手は、ムエタイの試合またはトレーニングに最低 30 日以上参加することはできません。練習及び試合再開には医師の判断が必要となります。
- 8.5 ノックダウンを受けた選手は、最低 60 日間、WBC ムエタイ公認の試合に参加できません。2 回連続でノックダウンを受けた選手は、最低 120 日間の出場停止処分を受け、さらに特別に徹底した健康診断を受けなければならない、その後、制裁措置が取られる前に、その他の必要な医療措置が講じられる場合があります。

9.試合登録

- 9.1 選手は、WBC ムエタイ選手権大会に登録するために、ここに記載されているルール 1、3、および 4 を準拠する必要があります。
- 9.2 公式の WBC ムエタイ選手権大会では、各体重カテゴリーごとに 1 か国から 1 人の選手のみが参加できます。
- 9.3 WBC ムエタイ選手権大会に登録する場合、すべての選手とチームオフィシャルは、パスポート、や身分証明書の明確で読みやすいコピーを提出する必要があります。

10.ドーピングに関する同意

WBC ムエタイはクリーンなスポーツを信条としています。WBC ムエタイ選手権大会に出場するすべての選手は、ランダムに選出されるドーピングテストと各国の委員会によるアンチドーピング規定の対象となり、いかなる形態の不正行為やパフォーマンス向上物質の使用も一切容認しません。

11.用具

- 11.1 WBC ムエタイ選手権大会では、アスリートは WBC ムエタイが承認、主催者によって認定/供給されたグローブのみを使用する必要があります。
- 11.2 全ての WBC ムエタイ選手権大会のグローブサイズは次のとおりです。
 - 11.2.1 全てのアスリートは、10 オンスもしくは 12 オンスのグローブを使用します。
 - 11.2.2 グローブの紐は手首の後ろで結び、テープで覆う必要があります (国内、国際、世界タイトルのみ)。グローブの着用は、公認の WBC ムエタイスーパーバイザーまたは地方コミッション等のグローブ検査官によって検査され、承認の後、サインを受けなければなりません。検査官は、ボクサーがリングに上がるまで、選手がルールに従って着用していることを確認するために、最終的なグローブの着用を監視および管理する必要があります。トーナメントのグローブはベルクロ使用でなければなりません。



12.バンテージ

- 12.1 選手は、手の保護のために、バンテージを巻く義務があります。
- 12.2 ガーゼ（包帯）とテープによる手のバンテージは、国内、国際、世界タイトルにのみ使用されます（WBC ムエタイスーパーバイザーまたは地元のコミッションの監督下）。

13.文化と宗教

- 13.1 文化的信念に準拠するために、選手はフルスポーツヒジャブまたはスカルキャップ（黒または白）など頭と体への着用を認めます。

14.尊敬や敬意を払う

- 14.1 尊敬や敬意を払う：試合の前に、すべての選手はムエタイの古代の芸術と習慣であるワイクルー/ラムムエタイを行い、尊敬や敬意を払う必要があります。
試合は尊敬や敬意を払った後に開始します。

15.セコンド

- 15.1 一般的な試合では、2名のセコンドが許可されます。レフリーは試合前にチーフセコンドともう一人のセコンドの報告を受けなければなりません。ただし、チャンピオンシップの試合の場合、3名のセコンドが許可されます、インターバル時にリングに入ることができるのは2名のみです。
- 15.2 セコンドの義務：
- 15.2.1 セコンドは、試合中、安全な距離から、口頭でのアドバイスのみを与えることができます。彼らがルールに違反した場合、レフリーは彼らの義務を警告、警告、または解任します。
- 15.2.3 試合中、セコンドは自分の席または指定されたエリアに留まらなければなりません。各ラウンドの開始前に、リングの端からタオル、水筒、その他のものを全て取り除く必要があります。
- 15.2.4 ラウンドインターバルの間に、セコンドは選手の着用物を確認する必要があります。問題がある場合、セコンドはレフリーにすぐに通知しなければなりません。
- 15.2.5 セコンドは暴言を使用してはならず、試合中または試合後に選手を（物理的に）傷つけてはならない。
- 15.2.6 セコンドは、チームユニフォームシャツ、またはジムのシャツを着用し、不適切な言葉やシンボルは着用するユニフォームに付けないようにします。
- 15.2.7 セコンドは、下記の用具、および医療用品をリング側に持参することができます。
- 水
 - 氷
 - タオル
 - 承認された止血剤
 - ガーゼ



- 綿棒
- 安全はさみのペア
- 傷のバンデージ
- 吸収性高い綿の包帯または傷用の柔らかい包帯。

選手チーフセカンドは、選手が試合続行すると危険だと判断した際には、リングに足を踏み入れることによって試合続行を止めます。決してリングにスポンジやタオルなどを投げることはできません。

16.ワンマッチ時の階級

階級	リミット体重
アトム級（女子のみ）	98 ポンド（44.452 キロ）以上 100 ポンド（45.354 キロ）未満
ミニ・フライ級	100 ポンド（45.354 キロ）以上 105 ポンド（47.627 キロ）未満
ライト・フライ級	105 ポンド（47.627 キロ）以上 108 ポンド（48.988 キロ）未満
フライ級	108 ポンド（48.988 キロ）以上 112 ポンド（50.802 キロ）未満
スーパー・フライ級	112 ポンド（50.802 キロ）以上 115 ポンド（52.163 キロ）未満
バンタム級	115 ポンド（52.163 キロ）以上 118 ポンド（53.524 キロ）未満
スーパー・バンタム級	118 ポンド（53.524 キロ）以上 122 ポンド（55.338 キロ）未満
ファザー級	122 ポンド（55.338 キロ）以上 126 ポンド（57.153 キロ）未満
スーパー・ファザー級	126 ポンド（57.153 キロ）以上 130 ポンド（58.967 キロ）未満
ライト級	130 ポンド（58.967 キロ）以上 135 ポンド（61.235 キロ）未満
スーパー・ライト級	135 ポンド（61.235 キロ）以上 140 ポンド（63.503 キロ）未満
ウェルター級	140 ポンド（63.503 キロ）以上 147 ポンド（66.678 キロ）未満
スーパー・ウェルター級	147 ポンド（66.678 キロ）以上 154 ポンド（69.853 キロ）未満
ミドル級	154 ポンド（69.853 キロ）以上 160 ポンド（72.575 キロ）未満
スーパー・ミドル級	160 ポンド（72.575 キロ）以上 168 ポンド（76.364 キロ）未満
ライト・ヘビー級	168 ポンド（76.364 キロ）以上 175 ポンド（79.379 キロ）未満

以上、